

1 個のさいころを 4 回続けて投げる反復試行において、さいころの出る目を順に X_1, X_2, X_3, X_4 として xy 平面上の 4 点 P_1, P_2, P_3, P_4 を以下のように定める。

1. 原点 O から x 軸の正の向きに X_1 だけ進んだ位置にある点を P_1 とする。
2. P_1 から y 軸の正の向きに X_2 だけ進んだ位置にある点を P_2 とする。
3. P_2 から x 軸の負の向きに X_3 だけ進んだ位置にある点を P_3 とする。
4. P_3 から y 軸の負の向きに X_4 だけ進んだ位置にある点を P_4 とする。

例えば、さいころの出た目が順に 3, 2, 5, 5 ならば、 P_1, P_2, P_3, P_4 の座標はそれぞれ $(3, 0), (3, 2), (-2, 2), (-2, -3)$ となる。

(1) P_4 が O と一致する確率は $\frac{1}{\boxed{2}\boxed{3}}$ である。

(2) 線分 OP_1 と線分 P_3P_4 が共有点をもつ確率は $\frac{\boxed{4}\boxed{5}}{\boxed{6}\boxed{7}\boxed{8}}$ である。

ただし、線分は両方の端点を含むものとする。

(3) P_4 の座標が $(3, 3)$ である確率は $\frac{9}{\boxed{10}\boxed{11}\boxed{12}}$ である。

(25 青山学院大 理工 A 1)

【答】	1	23	45	678	9	101112
	1	36	49	144	1	144

【解答】

1 個のさいころを 4 回投げるときの目の出方は、 6^4 通りあり、これらは同様に確からしい。条件より、 P_1, P_2, P_3, P_4 の座標はそれぞれ

$$P_1(X_1, 0), P_2(X_1, X_2), P_3(X_1 - X_3, X_2), P_4(X_1 - X_3, X_2 - X_4)$$

である。ここで、 X_k は k 回目 ($k = 1, 2, 3, 4$) に出る目であり、 $X_k = 1, 2, \dots, 6$ である。

(1) P_4 が O と一致するのは

$$\begin{cases} (P_4 \text{ の } x \text{ 座標}) = 0 \\ (P_4 \text{ の } y \text{ 座標}) = 0 \end{cases} \quad \therefore \quad \begin{cases} X_1 = X_3 \\ X_2 = X_4 \end{cases}$$

となるときである。

$$\begin{aligned} X_1 = X_3 \text{ となる目の出方は } & X_1 = X_3 = 1, 2, \dots, 6 \text{ の } 6 \text{ 通り}, \\ X_2 = X_4 \text{ となる目の出方も } & 6 \text{ 通り} \end{aligned}$$

あるから、求める確率は

$$\frac{6 \cdot 6}{6^4} = \frac{1}{36} \quad \cdots \cdots \text{(答)}$$

である。

(2) 線分 OP_1 と線分 P_3P_4 が共有点をもつのは

$$\begin{cases} (P_4 \text{ の } x \text{ 座標}) \geq 0 \\ (P_4 \text{ の } y \text{ 座標}) \leq 0 \end{cases} \quad \therefore \quad \begin{cases} X_1 \geq X_3 \\ X_2 \leq X_4 \end{cases}$$

となるときである。

$$\begin{aligned} X_1 \geq X_3 \text{ となる目の出方は } & \frac{6^2 - 6}{2} + 6 = 21 \text{ 通り}, \\ X_2 \leq X_4 \text{ となる目の出方も } & 21 \text{ 通り} \end{aligned}$$

あるから、求める確率は

$$\frac{21 \cdot 21}{6^4} = \frac{49}{144} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

(3) P_4 の座標が $(3, 3)$ となるのは、

$$\begin{cases} X_1 - X_3 = 3 \\ X_2 - X_4 = 3 \end{cases}$$

となるときである。

$$\begin{aligned} X_1 - X_3 = 3 \text{ となる目の出方は } (X_1, X_3) = (4, 1), (5, 2), (6, 3) \text{ の } 3 \text{ 通り}, \\ X_2 - X_4 = 3 \text{ となる目の出方も } 3 \text{ 通り} \end{aligned}$$

あるから、求める確率は

$$\frac{3 \cdot 3}{6^4} = \frac{1}{144} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。